

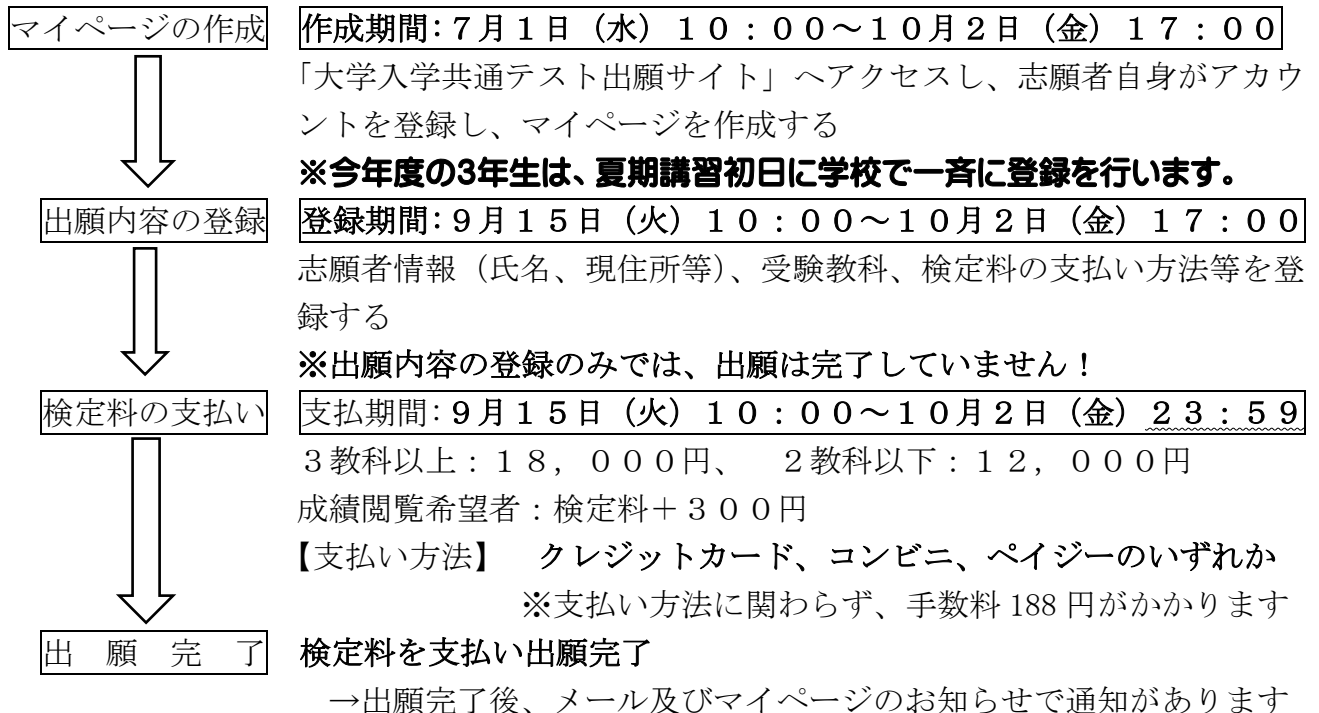
**TEAM SANBONGI** ~進路指導部通信~ 青森県立三本木高等学校校

昨年度から大学入学共通テストの出願方法が大きく変わりました。志願者自身がWebで出願することになります。その説明会が6月23日（火）に行われましたので、情報の一部を共有したいと思います。

## 【主な日程】

事 項	日 程
マイページの作成	令和8年7月1日（水）～10月2日（金）
受験上の配慮申請【郵送のみ】	令和8年7月1日（水）～10月2日（金）
出願（検定料の支払いまで）	令和8年9月15日（火）～10月2日（金）
出願内容の確認・訂正	令和8年10月9日（金）～10月16日（金）
受験票の取得・印刷	令和8年12月4日（金）～
大学入学共通テスト本試験	令和9年1月16日（土）・17日（日）
大学入学共通テスト追試験	令和9年1月23日（土）・24日（日）

## 【出願の流れ】



一度「共通テスト 令和9」で検索してみましょう。

## 偏差値って何？

参考：ベネッセ教育情報サイト

偏差値とは、「その試験を受けた人の中で、あなたの成績がどのくらいの位置にあるか」を示す数値のことです。平均点をとった人の偏差値を50として平均点より得点が上なら偏差値は51、52…となり、得点が平均点以下ならば49、48…となります。成績を見るときは、得点、順位などを確認しますが、例えば国語が60点、英語が50点だった場合、国語の方がよい成績とは言えません。なぜなら得点は国語と英語の問題の難易度も影響するからです。ですが、偏差値では受験した集団の中での自分の客観的な学力位置がわかります。例えば、国語の偏差値が55、英語が50だったら国語の方がよい成績だと言えます。

## 偏差値の計算方法

$$\text{偏差値} = (\text{個人の得点} - \text{平均点}) \div \text{標準偏差} \times 10 + 50$$

\* 標準偏差とは、得点の散らばり具合を表す数値。得点の散らばりが大きいほど、標準偏差も大きくなる。

標準偏差は平均点と同じく、模試や科目によって毎回値が異なる。

具体的に解説します。【例】Aさんの偏差値（得点60点 平均点50点の時）

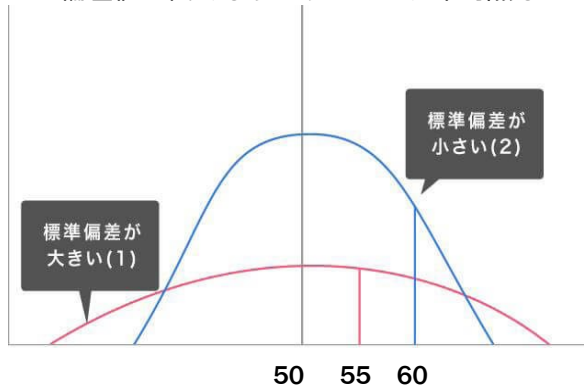
(1) 標準偏差20の場合

$$(60 - 50) \div 20 \times 10 + 50 = 55 \quad \leftarrow \text{Aさんの偏差値は55になります。}$$

(2) 標準偏差10の場合

$$(60 - 50) \div 10 \times 10 + 50 = 60 \quad \leftarrow \text{Aさんの偏差値は60になります。}$$

偏差値が50より大きい場合には、同じ得点・平均点であっても、標準偏差（得点の散らばり）が大きいほど偏差値は低くなります。また、平均点ならば標準偏差に関わらず偏差値は50となります。



偏差値が50より大きい場合には、同じ得点・平均点であっても、標準偏差（得点の散らばり）が大きいほど偏差値は低くなる。また、平均点ならば標準偏差に関わらず50となる。

## 偏差値の数値が示すのは…

右の表を見てください。自分の成績は今どのあたりの位置にありますか。そして、自分の志望する大学の偏差値を見てください。自分の偏差値との差はどのくらいありますか。

偏差値は、志望する大学に合格するために、あと何点必要で、あとどれだけ偏差値を上げる必要があるのか認識できる便利な指標です。各教科ごとに自分の強み・弱みもわかります。偏差値を参考に、具体的な学習計画を立てることをおすすめします。

偏差値	上位からの割合
75	0.62%
70	2.28%
65	6.68%
60	15.87%
55	30.85%
50	50%
45	69.15%